

ツルランの花粉塊をつけたリュウキュウアサギマダラの採集記録

杉浦直人¹⁾・宮永龍一¹⁾

A Male *Radena similis similis* (Lepidoptera: Danaidae) with
a Pollinarium of *Calanthe triplicata* (Orchidaceae)

By Naoto SUGIURA and Ryōichi MIYANAGA

ツルラン *Calanthe triplicata* (WILLEM.) は九州南部から南アジア、オセアニアに分布する地生ランの1種で(橋本ら, 1991), 訪花昆虫としてクロセセリ *Notocrypta curvifascia curvifascia* (C. et R. FELDER), オオシロモンセセリ *Udaspes folus* (CRAMER), およびコウトウシロシタセセリ *Tagiades trebellius martinus* PLOTZ が記録されている(主原, 1993). 著者らは, 1996年7月4日に沖縄県西表島の白浜付近において, ツルランの花粉塊を口吻につけたリュウキュウアサギマダラ *Radena similis similis* (LINNAEUS) のオス1個体(図1)を採集したのでここに報告する. このオスは牛の放牧地内に設けられた道の脇を林縁部にそってゆっくりと飛翔しているところを採集した.

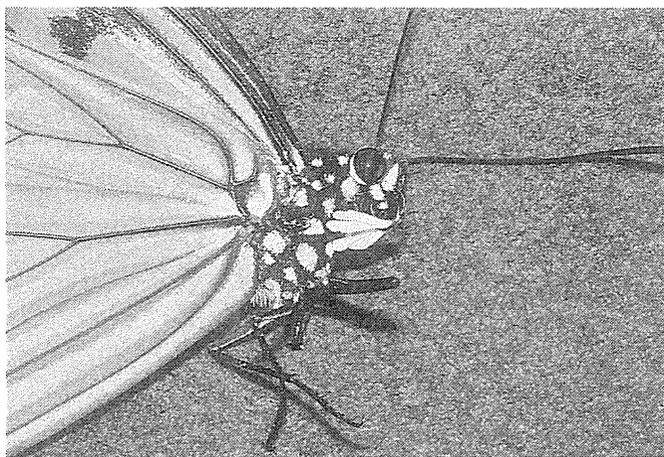


Fig. 1. A male *Radena similis similis* with a pollinarium of *Calanthe triplicata* on its proboscis.

引用文献

- 橋本 保・神田 淳・村川博実, 1991. 野生ラン. 295pp. 家の光協会, 東京.
主原健司, 1993. 園芸マニア, 3(32): 31-38.

1) 島根大学生物資源科学部